

目標達成計画

作成日：平成21年12月21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	夕食の準備段階で、利用者が関わる事の出来る場面作りの実現。	後片付けの様に、自発的に行っていただけるような日常生活の場面にしていく。	簡単な事から、楽しみながら無理強いしないよう行っていただけるよう声掛けをしていく。	6ヶ月
2	35	避難訓練時、消防署の立会いの上、自治会や地域住民の参加・協力を求め、実践避難訓練を期待したい。また、災害に備え・備蓄の確認を。	3月の避難訓練時には、消防署の立会いや地域住民の参加・協力を求め行う。	昨年は、事前に消防署に届出書をした際に、「行けません」と言われたため、来ていただける日時を前もってお聞きしてから行う様にしていく。(米・水の備蓄は消費期限の確認をしていく)	3ヶ月
3	33	ホームとしてのターミナルケアに対する方針。	ホームの指針を作成し、入居者(家族)や職員の同意を得る。	主治医の下村先生とも相談をし、ホームとしての方針を職員と一緒に考えていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。